

依存症の理解を深めるための

トーク&音楽ライブイベント

みんなで考えよう 依存症のこと

アルコール、ギャンブル、薬物等の依存症は
誰でもなる可能性がある病気です。
みんなで一緒に、依存症について考えてみませんか。

2024年3月7日 木 18:30~20:30 予定

開催方法

●ハイブリット開催

会場開催

オンライン配信

●入場、配信視聴どちらも無料

会場開催

神田スクエアホール

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町二丁目2番地1
(アクセス情報) <https://kanda-square.com/access/>

事前申込制:こちらからお申し込みください

※受付は先着順とし、申込者数が定員に達し次第、
受付を終了いたしますので、お早めにお申しください。



オンライン配信

YouTubeチャンネル

「依存症なび」より配信予定!

[https://www.youtube.com/
@user-bb8qs4pk1f/streams](https://www.youtube.com/@user-bb8qs4pk1f/streams)

事前申し込みは不要です

出演者

@YOSHIMOTO KOGYO CO.,LTD.



福田充徳

チュートリアル
依存症啓発サポーター

スペシャルライブ あります!

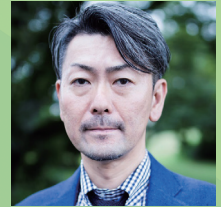


がががSP



東ちづる

俳優・タレント
一般社団法人Get in touch代表



松本俊彦

国立研究開発法人
国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 薬物依存研究部 部長



高知東生

俳優
小説家



橋爪遼

俳優



塚本堅一

元NHK
アナウンサー



田中紀子

ギャンブル依存症
問題を考える会
代表

※内容や出演者等は予告なく追加・変更となる場合がございます。

依存症は「回復できる病気」です。

依存症は決して遠い世界の話ではなく、自分にも身近な人にも起こり得る病気です。依存症への偏見・差別が、本人や周囲の人に「認めたくない」という意識を生み、正しい認識に至らない状況に陥ってしまいます。依存症は人間性の問題ではなく病気であり、正しく認識し、適切な治療や支援を受ければ回復は可能です。

また、全国各地には依存症の不安や問題を抱えている人やその家族が相談できる場所があります。一人で悩まずに、まずは相談することが大切です。

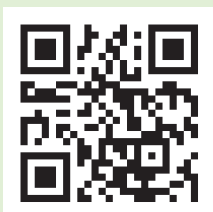
厚生労働省の依存症の取組

現在、依存症が適切な治療とその後の支援によって回復が可能な疾患であることについて、正しい理解が進んでおらず、偏見・差別等が依存症者やその家族を適切な治療・支援から遠ざけるという課題があります。厚生労働省では、依存症に関する正しい知識を普及啓発し、理解を深めることで、依存症に対する偏見・差別を解消し、依存症者や家族が適切な治療・支援につながるよう促すことを目的に、啓発事業を実施する運びとなりました。

当日のイベントの様子は「YouTube」で生配信予定!

イベントの情報やコンテンツはX(旧Twitter) またはHPをご覧ください。

X(旧Twitter)



イベント最新情報は
こちらをチェック!

特設サイト



依存症啓発に関する
様々なコンテンツを
公開中!

YouTube



イベントの様子を生配信予定!
そのほかにも
動画コンテンツをご紹介します!

お問い合わせ先

依存症の理解を深めるための普及啓発事務局(株式会社時事通信社内)

担当: 原田 ☎ 03-3524-6037 📠 03-3545-1125

✉ all-about-izonsho@jiji.co.jp